

せい ろう まち 聖籠町 議会だより

VOL.152

9月議会

令和7年
10月31日発行

新潟県聖籠町議会

令和コメ騒動を乗り越え
(豊作の手応え感じる稲刈り)

 マチイロ

無料アプリで議会だよりが手軽
に閲覧できるようになりました。

ios



Android



決算審査特別委員会

(P.4)



亀塚ぼんぼん祭り実行委員会の声

(P.10)

一般質問 町政を問う

(P.11)

9月議会 定例会

令和7年9月議会は9月10日から24日までの15日間の会期で開催しました。
一般質問では14人中8人の議員が質問しました。
議案では聖籠町都市計画法施行条例の一部改正案を含め2件、教育委員の同意が1件、一般会計補正予算等、令和6年度決算の認定が上程され、全て可決されました。

都市計画法 施行条例の一部改正

主な質疑

聖籠町都市計画法施行条例の一部改正は市街化調整区域内において、平成30年1月1日時点の現況有姿で宅地または宅地状態であれば、住宅建設可能であったものを令和8年1月1日に変更し、更なる要件緩和を図るものです。

議員 家が建てられる範囲が広がるということだが、どの地区、どの集落というのは決まっているのか。
ふるさと整備課長 地域が広がるというわけではない。基準日のみが変更となり、要件緩和される。議員 今回の改正でどれだけの面積が建築可能になるか。
ふるさと整備課長 平成30年1月1日から現在まで、54力所が農地転用されていると把握している。具体的な面積は把握していない。

議員 農地転用が54力所のことだが、それは34条11号地域に限定されるのか。
ふるさと整備課長 転用の目的別で調べているため、34条11号地域の中に入っているかは把握していない。

※市街化調整区域都市計画法に基づき無秩序な市街化が抑制されている区域。原則住宅などの建物を建てる事ができない。

※34条11号地域都市計画法34条11号で規定された区域。市街化調整区域内で家を建てるため、条件緩和がされている。

教育委員に佐藤 政志さん（藤寄）



教育委員の佐藤政志さんが令和7年10月15日をもって任期満了になります。引き続き任命することが求められ、全員賛成で同意しました。
佐藤さんは令和5年より教育委員として活躍されており、これから手腕を発揮されることを期待します。

補正 予算

予算積算時の 参考見積は 複数社から

中学校 改修工事 402万円

未来ある、
子どもたちの教育環境の
整備が急務！



今年の夏は災害級の猛暑で、連日30度超えの日が続いた。中学校の冷房機器は開校当初からの設備で、教室全体を冷やすことが困難な状況とのものである。教室には急きょ遮熱フィルムを張り、体育館にも補正予算で遮熱フィルムを張ることとした。

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	7250万円	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	389万円
		社会資本整備総合交付金	-1299万円
		幼保小の架け橋プログラム促進事業交付金	1178万円
		繰越金	6471万円
		町税還付金	2444万円
		私立認定こども園障害児保育事業補助金	620万円
		聖籠中学校運営方式検討委員会委員謝礼	14万円
		中学校改修工事	402万円
			89億 2515万円

主な質疑

議員 中学校改修工事について、中学校のロールカーテンが壊れて遮熱フィルムを張るといふことだが、見積もりが1社しか取ってないとか、このフィルムを張っている現場を見ていないと思う。1社のみでなく、2・3社から取って、もっと良いものがないか等、識見を広げてもらいたい。
子ども教育課長 現在業者に確認して類似施設を確認している。確認でき次第参考にする。



改修工事が予定される体育館窓

令和6年度
決算認定

生活の向上・福祉の向上につながったか
～住みやすい町 聖籠をめざして～

一般会計決算

歳入 94億 9790万円 (前年度対比 3.9% 増)

歳出 89億 1975万円 (前年度対比 4.5% 増)

歳入で主なものは、町税で約43億7979万円、歳入全体の46.1%となりました。町税の大半を占める償却資産税は前年度対比1.8%減少しました。しかし、他の町税やふるさと応援寄付金などの増加により歳入全体では、3.9%の増となりました。

歳出では、価格高騰重点支援事業費、保育所整備補助金、小・中学校改修工事、町民会館冷温水発生機更新工事などの増により4.5%の増となりました。



学び・集い・福祉の融合 (としよフェス 2025)



暮らしの安心・安全を守る上・下水道棟

一般会計・特別会計・事業会計 決算

会 計 名			歳 入	歳 出	採 決 結 果
一 般 会 計			94億9790万円	89億1975万円	<div>全会計、 全員賛成で 認定されたよ</div> 
特 別 会 計	国民健康 保 険	事業勘定	12億1382万円	11億5604万円	
		施設勘定	1億1339万円	9888万円	
	介護保険		12億7947万円	12億3427万円	
	後期高齢者医療		1億3356万円	1億3303万円	
	県営開拓パイロット事業		1021万円	754万円	
事 業 会 計	下水道事業	収益的収支	7億4621万円	6億8115万円	
		資本的収支	3億3722万円	5億1498万円	
	水道事業	収益的収支	2億9780万円	3億2889万円	
		資本的収支	1240万円	6040万円	
合 計			136億4198万円	131億3493万円	
前 年 度 対 比			3.1%の増	3.1%の増	

※万円未満切り捨て

監査委員の意見

限られた財源と人材の中で効率的・効果的な行財政運営に努められたい

令和6年度一般会計および特別会計は、すべて黒字決算となっている。また、積立基金合計額は減となっているものの、現状において特に問題とは認められない。

当町の財政は財政力指数1.07と低調傾向にあり、将来的には財政運営が難しくなることも予想され十分余裕ある状況にはない。各事業の推進を図るため最小の経費で最大の効果を発揮する事業の実施に取り組み、民間で実現可能な事業・運営は計画的に撤退、事業廃止も視野に入れ中長期的な事業計画に基づき、各事業を運営することが求められる。

注目事業 お金の使われかた

令和6年度の主な歳入		令和6年度の主な歳出	
町民税 (個人)	5億3806万円	誕生祝金	460万円
町民税 (法人)	4億4387万円	保育所整備補助金	1億1601万円
固定資産税	31億5554万円	こども医療扶助費	6833万円
市町村たばこ税	1億6067万円	出産・子育て応援扶助費	975万円
地方消費税交付金	4億4702万円	長寿応援給付金	1884万円
国庫補助金	9億1100万円	消雪パイプ整備工事費	7221万円
県補助金	3億5384万円	小学校改修工事	2億 533万円
ふるさと応援寄付金	4億 475万円	通学バス運行業務委託料	1935万円

※万円未満切り捨て

令和6年度 決算

徹底検証

～使われ方をチェック～

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は、前年度に執行された一般会計・特別会計の7事業が適正であったかを慎重に審査しました。
令和6年度は、物価高騰や社会保障費等の増加がありました。保育所整備助成金や小学校の改修工事、高齢者への長寿支援金創設、消雪パイプ設置等が町民生活向上につながったのかを各担当課へ質疑を行いました。
そうした審議の中での意見書の一部を紹介します。



こども園

認定こども園 支援金は 必要か

私立認定こども園支援金について、一園の経営者が変わったが、それでも支援金を支払うのか。支払うなら根拠を明確にされたい。



歴史資料展示館活用再考を

歴史資料展示館 「いにしえ」利用客激減

年間を通じて利用客が見込めない歴史資料展示館は、注目されづらい立地であるが故、町民からも忘れ去られている施設と感じる。この施設の有効な活用を見いだせないのであれば、売却等も含めて検討されたい。



網代浜海水浴場

利用客減少 有効対策を

網代浜海水浴場の開設には、毎年1500万円ほどの経費がかかる。経費を精査し経費削減に努められたい。



道路樹木管理

草刈り・剪定等 見直せ

道路沿いに植栽されてある樹木等は、剪定や伐採回数が少ないため見通しが悪く危険な箇所もみられる。交通安全および環境美化を図るため草刈り・剪定の回数を増やすべきだ。



償還払い制度

多い不用額 見直せ

償還払い制度による町民サービスが多くあるが、予算額と決算額との乖離が大きい。町民への広報が足りなかったのか、また、要因は何だったのかを検証し、多くの町民生活安定につなげられたい。



庭園管理

不必要な樹木 伐採

保健福祉センター植栽物管理委託料について、先を見据え経費削減も踏まえ必要のない樹木については早めに伐採することを検討されたい。



防火井戸点検

古井戸安全確認

かつての防火井戸で使われなくなったものもある。機能してない井戸は、安全のためにも点検確認をし順次撤去すべきだ。



消防団充実を

防災重要性啓発を

消防団員加入に向け団員報酬見直しや、家族の理解を得るためにも団員の重要性を広く周知されたい。

















ドック受診啓発を











































早期発見早期治療

60歳以下の受診率が低い。働き盛りの世代にも人間ドック助成金制度を活用してもらうことで、がん予防や成人病予防に努められたい。併せて脳ドックの助成制度も周知されたい。



議員表決結果報告

令和7年7月臨時会																	議員個々の賛否：賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません																
提出者	議案等	川上	長谷川	栗原	斎藤	高崎	伊藤	宮沢	長谷川	青木	田中	中村	須貝	手嶋	宮沢	採決結果 (賛成：反対)																	
		りな	進一	博久	豊	美由貴	千穂	さやか	六男	順	智之	恵美子	龍夫	満	光子																		
町長	議案第51号～第53号															可決(13：0)																	

令和7年9月定例会																	議員個々の賛否：賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません																
町長	議案第54号～議案第71号 同意第1号															可決(13：0)																	
請願	請願第2号															採決(13：0)																	
議員	発議第4号～第6号															可決(13：0)																	

令和7年7月臨時会提出議案 3件（予算3件）
令和7年9月定例会提出議案 19件（条例2件、予算7件、決算7件、その他3件）

- 議案51 令和7年度聖籠町一般会計補正予算（第3号）
歳入歳出にそれぞれ602万9千円を追加
- 議案54 聖籠町議会議員及び聖籠町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
選挙運動の公費負担の限度額を国に準じて引き上げる改正
- 議案55 聖籠町都市計画法施行条例の一部を改正する条例について
市街化調整区域内において住宅を建てる場合の要件をさらに緩和する改正
- 議案58 令和7年度聖籠町一般会計補正予算（第4号）
歳入歳出にそれぞれ7250万9千円を追加
- 議案65 令和6年度聖籠町一般会計歳入歳出決算の認定について
令和6年度一般会計の歳入総額94億9790万円、歳出総額89億1975万5千円
- 同意1 聖籠町教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて
令和7年10月15日をもって任期満了となる教育委員佐藤氏の任命につき、議会に同意を求める
- 請願2 「私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願書
- 発議4 聖籠町議会会議規則の一部を改正する規則について
議会の手続きのオンライン化への対応のための改正
- 発議5・6 私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書（国・県あて）

みなさんの「声」

請願1件を調査

全員賛成で採決

◎「私立高校の学費負担軽減と専任教員増を促進するため、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願書

「提出者」 新潟県私学の公費助成をすすめる会会長 中村 直美
「紹介議員」 手嶋 満・高崎 美由貴
「請願の趣旨」

私立高校は、それぞれが独自に特色ある教育を推進しており、その学校独自の教育の伝統を継承していくため、専任教員の増員が不可欠です。また、一人ひとりの生徒にゆきとどいた教育を行うためにも専任教員の増員は欠かせません。そのためには、専任教員増を可能とする経常費助成の増額が求められます。

「要望事項」

◇国への要望◇
●高等学校等就学支援金の所得制限を撤廃し、授業料支援額を直近の私立高校授業料平均額に引き上げてください。
●私立高校において専任教員増が可能となるよう、経常費助成を増額してください。

◇県への要望◇

●学費の公私間格差の是正にむけて、県独自の学費助成予算を引き去ることなく増額し、制度の拡充をおこなってください。
●私立高校において専任教員増を促進するため、経常費助成を増額してください。

↓採択を受け、国と県に意見書を提出。

第4回7月臨時会

一般会計に歳入歳出それぞれ602万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を88億5264万8千円と定める補正予算を全員賛成で可決しました。

主な提案

◎十日町市にて開催されるポンプ操法競技大会の県大会へ、町消防団の第四分団第6班（次第浜・汐美台）が自動車ポンプの部、第四分団第5班（次第浜・汐美台）が小型ポンプの部で出場するため、431万円の予算が提案されました。



未契約状態だったテレビ



◎町が管理するカーナビゲーションシステム搭載の公用車などが、NHKと受信契約がされていないため、契約未締結分の受信料を支払うため、99万2千円の予算が提案されました。

一般質問 町政を問う



9月定例会では8人の議員が、町長および教育長に町の行政について質問しました。

長谷川 進一 議員 P11

- ・高齢者ドック受診負担軽減を

長谷川 六男 議員 P12

- ・自転車通学の安全対策十分か
- ・ヒアリ対策
- ・大丈夫か新潟東港

栗原 博久 議員 P12

- ・祖父母の孫育児・保育に支援金を

川上 りな 議員 P13

- ・リチウムイオン電池の回収を

高崎 美由貴 議員 P13

- ・行き場のないもみ殻どうするか
- ・武道場、体育館に冷房はつくか

中村 恵美子 議員 P14

- ・町長選挙出馬するのか
- ・ごみ処理施設の移行は農業用機械に助成を

田中 智之 議員 P14

- ・屋内遊び場財源確保し建設を

斎藤 豊 議員 P15

- ・11号地域の見直し・新編編入は
- ・中学校冬期バス11月から運行を
- ・ハルビン市訪問協議課題は

高齢者ドック受診負担軽減を

町長 全体の財源の中で検討する

高齢者



はせがわ しんいち 長谷川進一議員の視点

問 74歳までの国保被保険者が人間ドック受診した場合、自己負担額は国保から費用の7割を補助する。しかし、75歳になると後期高齢者医療保険に加入しなければならぬ。後期高齢者が人間ドック受診をした場合、窓口で費用の全額（約4万2千円）を支払い、その後町から1万円助成される。高齢者が安心して健康で過ごせるよう、後期高齢者医療助成要綱の見直しをすべきだ。

町長 町民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療費財源確保も重要な課題だ。助成額の見直しについては、慎重な検討が必要と考えている。



健康開発センター受診で安心を

問 令和6年度の介護報酬改定により、訪問介護事業の費用が大幅に削減された結果、地方の多くの事業者が赤字経営となり、倒産や廃業する事業所が増えている。地方に住むものとして大変不安である。町民が安心して過ごせるよう、訪問介護事業者への支援を7年度分から早急に行なう。

町長 介護報酬は、3年ごとの見直しは原則で臨時の改定が難しい。町としては町内の訪問介護事業者への支援を7年度分から早急に行なう。

質問項目

- Q1 「亀塚ぼんぼん祭り実行委員会」の活動から思うことは？
- Q2 町に期待することは？

Vol.25

お届けします！
笑顔で集う
町民の声



亀塚
ぼんぼん祭り
実行委員会の声



さいとう 斎藤 さん

- 1 思い出づくりで育成会が始めた山車だけの秋祭り。今では集落の祭りとなり、大いに盛り上がっています。
- 2 この祭りが末永く継承され、集落の親睦が高まるよう、助言・ご支援をお願いします。



ふじもと るみこ 藤本留美子 さん

- 1 日々忙しく人付き合いが薄れているが、活動を通じてつながれるのが良いです。
- 2 子どもたちが大きくなって、楽しかったと思える行事を考えてほしいです。



たかまつ かずのり 高松 和則 さん

- 1 地域の絆深まる祭りを集落全体で取り組めることが素晴らしいです。
- 2 交通の便を良くし、子どもやお年寄りも移動しやすい町にしてほしいです。



いしぐり ゆい 石栗 結 さん

- 1 準備は大変ですが、子どもたちの笑顔が見れるので、やりがいを感じました。
- 2 子どもたちも毎年楽しみにしているので、町からのさらなるご協力をいただき、継続してほしいと思います。



町村議会議員研修会報告

7月29日、新潟県自治会館講堂において新潟県町村議会議員研修会が開催されました。

研修内容は、新潟県立大学国際地域学部田口一博准教授による「新潟県の公助を担う人材の確保」の題目で基調講演があり、次に「町村議員のなり手不足の現状と対策」という内容でパネルディスカッションが行われました。

基調講演では、○公務員の中でも、さらに特別な職である議会議員のなり手不足が顕在化している

○社会全体で行うべきことは、地域社会における女性がリーダーとして活躍する場を増やすこと

○条件不利地域ほど人材が必要であるが、低報酬では優秀な人材が議員を目指すのは困難

○地方自治法には、議員



活発な意見交換が行われたパネルディスカッション

以外の住民の参加の途が規定されているが、封印されてきた感がある等の内容でした。

次に田口講師をコーディネーターとして事前選ばれた町村議員4人が登壇しパネルディスカッションが行われ、会場のわれわれも発言機会があり「議員のなり手不足の現状と対策」について意見交換が活発に行われました。

事故

自転車通学の安全対策十分か

町長 啓発看板で注意喚起図っている



はせがわ むつお
長谷川六男議員の視点

問 自転車通学の安全対策と危険性について、指摘した場所で人身事故が発生した。町長は効果的な安全対策について、引き続き検討する考えと答弁した。しかし、以前から心配していた人身事故が起きたことは、結果として安全対策が不十分だったのではないか。子どもたちの命を悲慘な交通事故から守るために、安全対策を真剣に考えていくべきではないか。

町長 啓発看板を設置し、注意喚起を図っているが、交通安全の意識高揚に努めていくことが一番大事。

問 来年4月から自転車の交通違反に対し、青切符が導入されるが、自転車を安全運転する上で青

切符制度の重要性と認識を高める機会と捉え、教育指導する考えはあるか。

教育長 青切符制度導入の背景についての指導も含め、自転車利用時の交通安全教育を充実させる。

ヒアリ対策大丈夫か
新潟東港

問 伏木富山港でヒアリが確認された。本州の日本海側では初めてである。新潟東港の水際対策は強化されたか。

町長 定期的に監視を実施しており、従前どおりの対応を行っている。



幸いにも軽傷で済んだ自転車とバイクの衝突現場

安全

リチウムイオン電池の回収を

町長 他の自治体を参考に検討する



かわかみ りな
川上りな議員の視点

問 リチウムイオン電池が原因と思われる事故が全国的に多い中、現在本町では回収を行っている。新発田市や村上市のように回収BOXを設置、または津南町や十日町市のように月に1度ゴミステーションで回収することはできないか。

町長 町の現状や近隣の状況も参考にしながら検討する。

問 誤った方法で処分することで発火や爆発の危険がある。町配布のごみの出し方辞典では小型充電式電池と記載はあるがそこにリチウムイオン電池が含まれているということが分かりにくい。もう少し分かりやすく記載できないものか。



備えあれば憂いなし

※JBRC…協力店や自治体でリチウムイオン電池などの小型充電式電池の回収を行っている団体

生活環境課長 記載の表現について、町民の方にわかりやすくなるよう検討する。

問 町HPで処分方法を検索するとJBRCの外部リンクのみが掲載されており、再度検索しないと処分方法がでてこないためとても分かりにくい。外部リンクを掲載するだけではなく近隣の協力店舗名や住所、電話番号をHPに掲載してはどうか。

生活環境課長 協力店の名称についても記載できるように改正したい。

もみ殻

行き場のないもみ殻どうする

町長 共に考えていければ



たかさき みゆき
高崎美由貴議員の視点

問 もみ殻は大量に発生する一方でその行き場が限られており、適切な処理や活用方法が求められる。畜産農家の減少、環境規制の強化などにより、従来の活用方法が難しくなっている。町ではどう対応するか。

町長 生産者は適正に処理してもらいたい。生産者団体等で対策を検討して、共に考えていければと思う。

武道場、体育館に冷房はつくか

問 中学校の2階の気温上昇が著しい。武道場、体育館は安全に運動を行うことが困難だ。空調設備整備の計画はあるか。

教育長 体力等の発達段階を考慮して小学校体育館への設置を優先し、具体的な調査を行っている。

問 部活動では暑い中での練習もあった。工夫して練習して結果を勝ち得ている。環境が良くなればさらにその競技に集中して練習できると思う。

教育長 子どもたちの、とんがりを伸ばそうという大方針がある。これまでの保護者や生徒たちの努力や忍耐に感謝しつつ、順序良く整備を進めたい。



もみ殻の行き場確保は必須課題

支援

祖父母の孫育児・保育に支援金を

町長 育児休暇は斬新な考えだ



くりはら ひろひさ
栗原博久議員の視点

問 祖父母が孫に愛情を注いで育児に携われるような支援は考えられないか。退職され家庭に閉じこもるのではなく、孫の世話に関われるような手当て支援はできないか。孫の育児休暇が取れるよう町職員に先陣を切って行えないか。

町長 受益者負担の原則から支援は難しい。祖父母の育児休暇は非常に斬新な考えだ。その可能性を検討してみたい。

問 生活保護は国民の最低生活を保障するが、その運用を適正に行っているか。働ける人への指導は。

町長 町内生活保護世帯は72世帯。就労の可能性方には県福祉事業所と協

力して適時行っている。

問 町内での外国人居住者は増えているが、これらの人が安心して就労し住める環境づくりを行っているか。

町長 町には256人の外国人が住んでいる。快適な生活が送れるよう、町のホームページにベトナム語など5カ国語の翻訳の機能を備えるなど共生社会を目指して努めている。



選挙

町長選挙出馬するのか

町長 今は考えていない



なかむら えみこ
中村恵美子議員の視点

問 令和8年で町長は、任期満了を迎える。町民からは、もう1期はしてほしいとの声を聞く。この7年を振り返って、自身を評価し、来年の町長選挙に出馬するのか。

町長 現在は何も考えていない。

ごみ処理施設の移行は

問 令和10年度末で豊栄環境センターの操業が終了する。令和11年4月からは、町のごみ処理は新発田地域広域事務組合のごみ処理施設を利用することになる。今後の予定はどうなるのか。

町長 ごみ処理施設については、国の補助金の交付を受ける要件として、

プラスチック製品の分別収集に取り組む必要があるため、新発田市、胎内市と共に令和11年4月から分別収集を開始する予定で進めている。

農業用機械に助成を

問 南魚沼市では基幹産業である農業の安定化を図るため、機械に助成をしている。町でも助成を。町長 県補助を優先的に活用していく。



農業用機械にも助成を

屋内遊び場 財源確保し建設を

町長 確保後に行う それは理想論



たなか ともゆき
田中智之議員の視点

問 西脇町長肝いりの屋内遊び場だが、建設前に町民の不満や疑義を払拭し共感を得るべきだ。

①7億円の建設費に「なぜ」と憤慨する町民が多い。7億円だと町民一人当たり約5万円の負担だ。町が支出する費用は借金だが、それを返すのは現役世代や子や孫の世代だ。町民の理解を得られるか。

②借金をして造る前に、どうやってお金を集めるかを考えるのが町長の仕事だ。アンケートにもあるようにクラウドファンディング等で財源確保してから建設してはどうか。

③アンケート時点では未定だった「費用7億円、町民負担は借金、場所は蓮野多目的」を、町民説



蓮野多目的運動場の利用者は、この先どこで？

明会で説明するべきでは。町長 ①これまでの子育て支援と同様に理解は得られる。公共施設は長期間使用されるため将来恩恵を受ける次世代と現役世代で公平を保つもの。

②財政確保ができてからすべからく行うのは理想論かなと思う。今は財政が厳しいが東北電力1・2号機のリプレースで、年限は言えないが財源は入る。

③説明会で全町民の意志確認を行うのは現実問題として無理。最終的には議会の議決を経て対応。

※東北電力1・2号機のリプレース…CO2排出量がより少ない高効率な発電設備に更新する

開発

11号地域[※]の見直し・新規編入は

町長 要件を満たした場合は行う



さいとう ゆたか
斎藤 豊議員の視点

問 今後、地域住民の要望があれば、都市計画法第34条第11号地域の見直しや新規編入は行うのか。

町長 都市計画法施行条例第3条第1項に該当する土地の区域となっているので、条例に該当する要件を満たした場合に見直しを行っていきたいと考えている。

中学校冬期バス11月から運行を

問 特に祖父母から11月からの運行要望がある。保護者に負担をかけないで11月からの運行開始はできないものか。

教育長 毎回検討委員会が開催されたとき、そういう声というものはあるということとは、常に出し



知っていますか？誰でも住宅が建てられる土地!! (H31・2月広報より)

※11号地域…都市計画法34条11号で規定された区域。市街化調整区域内で家を建てるため、条件緩和がされている。

令和6年度 政務活動費報告

政務活動費って？…地方議会の議員が行う政策調査研究等の活動のために交付される費用のことです。聖籠町では本人の申請により月額1万円が交付されます。

議員氏名	研修費	広報・広聴費	資料購入費	事務費	人件費	支給決定額
川上りな			16,665	41,999		58,664
長谷川進一			69,922	1,196		71,118
栗原博久					120,000	120,000
斎藤 豊		125,950	11,700			120,000
高崎美由貴			78,920			78,920
伊藤千穂			33,000			33,000
宮澤さやか	3,000		52,102	12,705		67,807
長谷川六男		21,014	51,372	14,230		86,616
青木 順		21,014		2,444		23,458
田中智之		21,014	11,700	9,110		41,824
中村恵美子		221,714				120,000
須貝 龍夫		21,014		10,447		31,461
手嶋 満			申請なし			
宮澤光子		87,337	43,452	19,454		120,000

研修費…研究会・研修会等への参加費（会費）

広報・広聴費…議員が行う議会活動等の広報活動に要する経費

資料購入費…調査研究のために必要な図書・資料の購入に要する経費

事務費…事務用品の購入に要する経費等

人件費…議員活動を補助する職員を雇用するのに要する経費

より詳細な政務活動費の報告書は聖籠町役場 議会事務局で閲覧いただけます。関心をお持ちの方はお気軽にお尋ねください。

(単位：円)



見て 聞いて 話合った

委員会レポート

総務文教常任委員会

より良い学び場の提供を！

【期 日】 8月7日

【視 察 先】 ・学古堂（町民会館公民館）
・聖籠中学校

【視察事項】

- ・学古堂 夏期講座
- ・令和6年度に増学級した特別支援学級を主に学校内全体

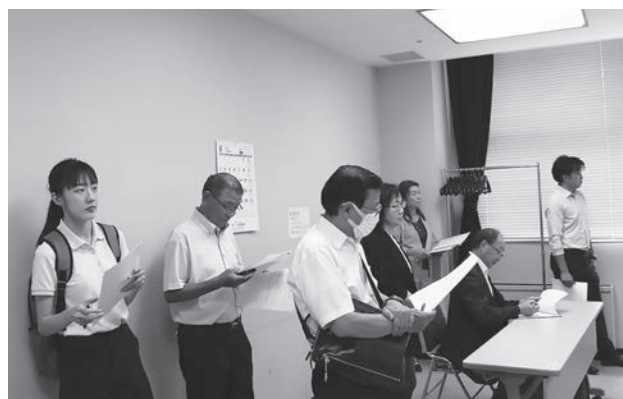
学古堂の夏期講座は自主学習の定着を目標にしており、その後押しをするものでした。

塾講師による指導や、学習補助の新潟大学の学生からのアドバイスは中学生にとって良い学びの機会になったと思います。

中学校内に新たに増設した特別支援学級は、他教室から離れた所に設置されており、静か

で落ち着いた中で過ごせる教室になっていました。しかし、校内は開校時から設置の冷房機器のため効きが悪く、昨今の夏の暑さを過ごすためには、新たなものに更新するなど検討が必要と感じました。

（文責 伊藤 千穂）



厚生産業常任委員会

新潟東港バイオマス発電所を訪問

【期 日】 8月29日

【視 察 先】 新潟東港バイオマス発電所

【視察事項】

- ・施設の概要説明
- ・施設の見学

新潟東港バイオマス発電所は、昨年12月から稼働を開始し、発電出力は5万キロワットです。

5万キロワットとは、11万世帯の一般家庭の電力を賄う発電量に相当します。

発電所の運転は中央のコンピューターで制御されており、全ての箇所での状態が把握可能になっていました。

排水温度の管理やばいじんの集積など、環境配慮にも取り組んでいることの説明も受けました。

（文責 高崎 美由貴）



広報広聴常任委員会

「読んでもらえる」議会広報

【期 日】 6月27日

【視 察 先】 群馬県千代田町広報編集委員会

【視察事項】

- ・「読んでもらえる」議会広報紙の編集・作成などについて

千代田町広報編集委員会は、令和6年4月1日から金子委員長含め8人構成の委員会とし、昭和52年に発行された議会だよりの名称「大河」を復活した委員会でした。

議会だよりのみならず、本会議で質問した議員の名前を表記しない。編集後記の記載がないなど、両委員会から質問項目以外の質問もあり、有意義な時間となりました。

また、一般質問では一人半ページ採用など

新しい取り組みとしていました。新しい委員会なので良いところがあれば挑戦していきたいとの事でした。

町民参加の記事では承諾者が少ないのが課題であるとの事でした。

本委員会ではこの視察研修後に、本会議の質問者の氏名を「議員」に変更しました。

（文責 須貝 龍夫）



議会運営委員会

ハラスメント防止条例を考える

【期 日】 7月17日

【視 察 先】 山形県庄内町議会

【視察事項】

- ・ハラスメント行為を防止する条例等の制定、運用とその取り組みについて

庄内町議会では、条例の制定後も実効性の担保を重視し、研修会の開催や相談体制の整備等、運用面でも継続的に取り組んでいました。今回の視察を通じ、単に条例を制定するだけではなく、議会全体でハラスメント防止への共通理解を持ち続けることの重要性を強く感じました。特に、ハラスメントの定義や認識は人によって異なる場合があるため、議

員間での認識のズレが生じやすいといえます。まずは議員間の共通理解を図る研修等を実施し、その上で必要に応じて制度化を検討していくことが適切といえるのではないのでしょうか。

（文責 宮沢 さやか）



ようこそ聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～

「ようこそ聖籠へ!」では、他市町村出身で、
現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



ふじまき けんた
藤巻 健太さん
(聖中ヶ丘)



笑顔とおもいやり

今回は、聖中ヶ丘集落の藤巻さんご家族です。

Q家族構成を教えてください。

妻と5歳になる長女、3歳になる長男との4人家族です。昔から漠然と子どもは3人は欲しいなと思ってます!

Q出身地と聖籠町在住年数は?

私は中越の十日町市生まれ、妻は村上市出身です。聖籠に来て早いものでもうすぐ5年になります。

Q町の良いところ(好きなところ)を教えてください。

家族全員が果物が好きで果樹園などが多くあるところや、夏に思い立ったらすぐ海へ行けるところが好きです。

Qどんな町になってほしいですか。

新潟で唯一人口が増えていると聞きました。町民間でトラブルが起きないような町になってほしいです!「子どもを遊ばせるなら聖籠!」と言われるくらい、子どもが安全安心に遊べる場所があってほしいな!と思っています。

Qどんな子どもに育ってほしいですか?

笑顔が絶えないで、「ありがとう」「ごめんなさい」「助けて」が言える子になってほしいです。

Qご家族の夢を教えてください。

全員食生活が好きなので、いつまでもいっぱい食べられるように健康でいることです!



お知らせ

～ information ～

議会トップページは
こちらから



次回の定例会は、**12月10日(水)**開催予定です。

- ①FM 放送
エフエムしばた 76.9MHz
②インターネットサイマルラジオ
右の2次元コードから聴くことができます。

本会議を
聴くことが
できます



★表紙の写真★

「令和コメ騒動を乗り越え」
(豊作の手応え感じる稲刈り)

何十年ぶりの米価上昇でようやく苦勞が報われると稲作農家の声でした。
(9月9日)

編集後記

猛暑の夏が過ぎ、朝晩は肌寒さを感じる季節となりました。

9月定例会は、決算審査特別委員会を設置し前年度決算に対し審査、採決することが主な議会活動となります。

決算審査特別委員会は、予算に基づいて行政がどのように税金を使い計画通りに町民サービスを提供しているかをチェックする役割を果たします。これにより、行政が効率的に税金を使い無駄なく町民サービスをしているかを確認し翌年度の予算案にその結果を反映させることが可能となります。

議会だよりでは、議会活動の内容を分かりやすく伝えるため試行錯誤しながら紙面内容を編集しています。また、町民のかたがたより参加いただく紙面もありますのでご協力いただければ幸いです。

今後とも皆さんに親しんでいただける広報紙となるよう研さんしてまいります。

広報広聴常任委員会

委員 手嶋 満

発行責任者

議長 宮沢 光子

広報広聴常任委員会

委員長 須貝 龍夫

副委員長 斎藤 豊

委員 手嶋 満

伊藤 千穂

長谷川 進一

川上 りな

発行 新潟県聖籠町議会
編集 広報広聴常任委員会
印刷 昭栄印刷株式会社

〒957-0192 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635-4 TEL (0254) 27-1967 FAX (0254) 27-6133

議会だよりは町のホームページでもご覧になれます

聖籠町議会

検索

聖籠町議会だよりは、環境にやさしい植物油インキを使用しています。